



～課題解決のための新しい視点・手法～

対話によるポジティブ・アプローチ

問題の原因を分析・追及するギャップ・アプローチだけではなく、未来に向けた目標の達成に焦点をあてたポジティブ・アプローチを学ぶ。また、様々な利害関係者と新しい関係性を創り出し、未来志向の対話を通して課題解決に導く手法を身につける。

- 対 象 係長級以下の職員
- 定 員 各回42名（予定）
- 講 師 民間研修機関講師
- 場 所 特別区職員研修所
(千代田区九段北1-1-4)

こんな方にお勧めです

未来志向の課題解決、ポジティブ・アプローチの手法を身につけたい主任の職員

実施日程【各日程9:00~17:00】

- 第1回 6月9日(火)・10日(水)
- 第2回 7月30日(木)・31日(金)
- 第3回 8月24日(月)・25日(火)
- 第4回 10月15日(木)・16日(金)
- 第5回 11月5日(木)・6日(金)
- 第6回 1月19日(火)・20日(水)

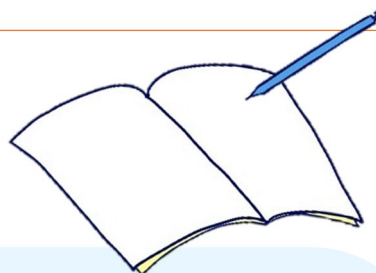


【問合せ先】 特別区職員研修所 教務第1課 基本研修係 03-6261-1574

カリキュラム

	項目	内容
1 日 目	ポジティブ・アプローチとは	・ポジティブ・アプローチに取り組む
	問題発見から課題設定へ	・問題と課題を意識しながら、課題を設定する
	対話による発想	・議論と対話の違いを理解し、対話の可能性と未来志向で考える重要性を学ぶ ・対話の場で使われる様々な手法を学ぶ
2 日 目	ファシリテーションとは	・ファシリテーションとは何かを学び、効果的に対話の場を進行するスキルを身につける
	議論と対話の見える化と合意形成	・対立を乗り越える合意形成の重要性を学ぶ
	未来を創造する戦略型問題解決	・問題解決の一連のプロセスを演習で実践する ・アイデア具体化の方法を習得する
	職場で展開する課題設定	・自職場での展開に向けた課題設定のポイントを習得する

※ カリキュラムの一部が変更となる場合があります



この研修のポイントと特徴

組織変革や職場における問題解決アプローチは、あらかじめ設定された基準と現状とのギャップに焦点をあて、それを問題として特定し修正や改善を図るギャップ・アプローチをとることが広く行われています。

本研修では、問題そのものに焦点をあてず、未来に目を向けることでいったん現状から離れ、未来を考えるポジティブ・アプローチを学びます。

未来に向けて、ありたい姿を思い描き、そこに至る方法を考えることで、「できない理由」から脱却し、どうやったら実現できるかという「できる方法」を考え、委縮しがちな思考を改善します。